

2030 生物多様性枠組実現日本会議(J-GBF) 第4回地域連携フォーラム 議事次第

【日時】令和7年1月 28 日(月)13:30～15:30

【場所】オンライン(Webex)

【議事】

1. 開会

植田 明浩 環境省 自然環境局長

嶋 久美子 名古屋市 環境局担当局長

2. 議事

(1) 事例発表

・細田 容子 環境省 自然環境局 生物多様性主流化室 室長補佐
「生物多様性の主流化に向けて～行動変容～」

・湊谷 陽太 農林水産省 大臣官房 みどりの食料システム戦略グループ 生物多様性保全係長
「みどりの食料システム戦略に基づく取組の進捗状況」

・鮫田 晋 いすみ市 農林課有機 農業推進班長
「自然と共生する地域づくりと有機農業、学校給食」

・河内 葵 全国農業協同組合連合会 広報・調査部 広報SR課
「田んぼの生きもの調査について」

・池田 厚志 佐渡市 農林水産部 農業政策課 トキ・里山振興係長／
江井 仙佳 株式会社NTT データ経営研究所 地域未来デザインユニットユニット長 パートナー
「“トキと暮らす島”を目指して」

・内田 東吾 一般社団法人イクレイ日本事務局長
「食と生物多様性:海外事例から考える自治体の可能性」

(2) パネルディスカッション

コーディネーター:内田東吾 一般社団法人イクレイ日本事務局長
「食と生物多様性について」

3. 閉会